

【NETIS 登録番号】 CG-100035-A

ハイアンカーPCタイプ(PSS処理品)

ステンレスを超える耐食性

国土交通省 新技術情報提供システム『NETIS』に
ハイアンカー PCタイプ が登録されました!!

1. ステンレスをも凌ぐ高耐食性

耐食試験(塩水噴霧試験)においては、下記の通りの結果が得られており、他の処理品との違いは歴然で、**ステンレスをも凌ぎます**。

・有色クロメート製品



試験前製品



塩水噴霧試験 500 時間後



1081 時間後

通常の製品では
全体に赤錆が
発生しています

・溶融亜鉛メッキ製品



試験前製品



塩水噴霧試験 500 時間後



1081 時間後

耐食性を備える
溶融亜鉛メッキでも全
体に白色生成物・赤錆
が発生しています

・ステンレス製品(SUS304)



試験前製品



塩水噴霧試験 500 時間後



2000 時間後

高耐食性である
ステンレスにおいて
もネジ底から赤錆
が発生しています

・ハイアンカーPCタイプ(PSS処理品)



試験前製品



塩水噴霧試験 500 時間後

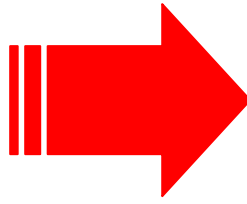


2000 時間後

ネジ部・すり割り部に
白色生成物・少しの
赤錆が発生した程度

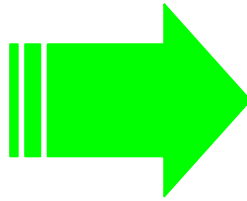
2. ステンレスをも凌ぐ耐電食性

ステンレス製品



電解腐食により
約 2g の電解減量

ハイアンカーPCタイプ (PSS 処理品)



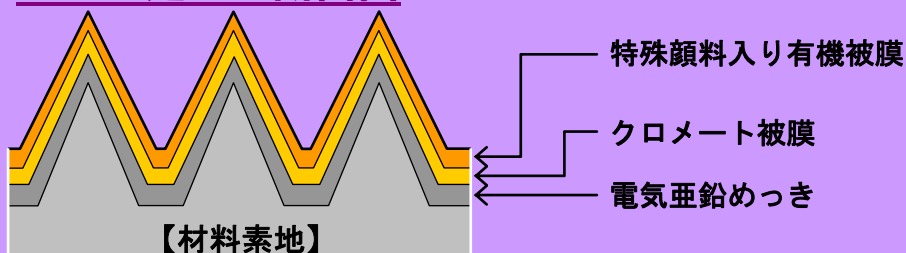
それに対して
約 0.11g の電解減量
ほぼ変化なし!

ハイアンカーPCタイプ (PSS 処理品) 使用による効果

- ★高価な鋼材のアンカーに比べて安価であり、現場のコストを抑えます!
- ★沿岸部や凍結防止剤による塩害地域においては、防錆効果を発揮し、取付け物の脱落を防ぎます!

PSS 処理の特徴は多重(多層)被膜です

PSS 処理の断面図



- 多重被膜の各層の特性・長所を活用することにより最強となります。

電気亜鉛めっき後にクロメート処理を行う従来の処理表面上に、さらに特殊顔料入りの有機被膜処理を施します。それら被膜層は互いに浸透しあうことにより、分離することなく強固なコーティング層を形成します。

- クロメート処理において六価クロムを廃止することにより、環境対策にも適します。



ISO9001・ISO14001 審査登録工場
サンライズ工業株式会社

本社・工場/鳥取市国府町117-1

SUNRISE® TEL(0857)23-2731 FAX(0857)22-9692 URL <http://www.sunrise-ic.jp/>